

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) カモ井加工紙株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒710-8611 岡山県倉敷市片島町236	
本票作成	部署名：開発部				
主たる業種	分類コード	14	業種名：パルプ・紙・紙加工品製造業		
事業の概要	マスキングテープ・捕虫粘着製品の製造・販売				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	矢掛工場		小田郡矢掛町中808	
	②	本社工場		倉敷市片島町236	
	③	カモ井パーキング		倉敷市阿知1丁目15-27	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 3 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 27 年度)	(平成 29 )年度排出量	目標年度(平成 30 年度)
	12,770 t CO <sub>2</sub>	13,266 t CO <sub>2</sub>	14,500 t CO <sub>2</sub>
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 29 )年度排出量
	①	矢掛工場	12,212 t CO <sub>2</sub>
	②	本社工場	1,000 t CO <sub>2</sub>
	③	カモ井パーキング	54 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：平成 28 年度 ～ 平成 30 年度 ( 3 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 29 )年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	3.9 %	3.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 製造m <sup>2</sup> 数	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 29 )年度	目標年度
		0.1522 t CO <sub>2</sub> /(千m <sup>2</sup> )	0.1463 t CO <sub>2</sub> /(千m <sup>2</sup> )	0.1477 t CO <sub>2</sub> /(千m <sup>2</sup> )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 29 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

・高効率な新塗工機が本格可動となって製造m<sup>2</sup>数が増加した。  
 ・ボイラの燃料転換等によりCO<sub>2</sub>排出量が抑制された。  
 H29年度は上記のような、製造量・排出量の両面からの対策により、H30年度目標の「原単位あたり排出量0.1477tCO<sub>2</sub>/千m<sup>2</sup>」を前倒しで達成できた。  
 今年度(H30)の目標は据え置きとし、継続して目標をクリアできるよう、ロス削減、効率UP、省エネを進めていく。

**【推進体制】**

- ・省エネ法に準じ、エネルギー管理統括者、エネルギー企画推進者、エネルギー管理者を任命。
- ・製造部内ロス削減会議の実施（毎日）
- ・省エネ推進会議の実施

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
平成29年度実施分	(29年度実施分)
矢掛工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重油ボイラをLPGボイラへ更新。設置場所・配管経路を見直した。</li> <li>・塗工機の熱交換器をリニューアルし、効率向上を図ると共に、蒸気圧設定値を見直し、ボイラ負荷を低減した。</li> <li>・ガス空調の新設による電力ピークカット。</li> <li>・塗工機の運用改善（増速・ロス削減）による生産性の向上。</li> <li>・包装工場のレイアウト変更による、切断包装工程の効率向上。</li> <li>・立体倉庫新設による出荷作業の効率化。</li> </ul>
本社工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・塗工機・印刷機の運用改善。</li> <li>・高効率トランスへの更新。</li> <li>・リワインド機、スリット機の導入による、切断・包装作業工程の合理化。</li> </ul>
平成30年度実施予定	(今後実施予定分)
矢掛工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・塗工機の運用改善による生産性向上。</li> <li>・リワインド機、スリット機の導入、機器類の集約等による、切断包装工程の合理化。</li> </ul>
本社工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・塗工機・印刷機の運用改善による生産性向上。</li> </ul>
全社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・LED照明、高効率モーター等、省エネ型機器への順次更新(継続)</li> <li>・各種省エネ啓発活動の継続</li> <li>・エネルギー管理資格の取得奨励</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--